

池田市立歴史民俗資料館 刊行物一覧  
(ゆうパックまたはゆうメールで送付いたします。送料につきましては、下記の1冊あたりの重さを参考に郵便局公式ホームページなどでご確認ください。)

タイトル	発行年	販売価格	一冊あたりの重さ
池田市史(ゆうパックかゆうメールで郵送)			
『新修 池田市史第1巻』	1997年	1,000円	1270g
『新修 池田市史第2巻』	1999年	1,000円	1200g
『新修 池田市史第3巻』	2009年	1,000円	1520g
『新修 池田市史第4巻』	2011年	1,000円	1490g
『新修 池田市史第5巻』	1998年	1,000円	1300g
『新修 池田市史別巻』	2012年	500円	470g
『池田市史 史料編⑩』	2014年	1,000円	1490g
『池田市史 史料編⑪』	2016年	1,000円	1530g
展示解説図録(ゆうメールで郵送)			
『開校150周年！池田の小学校』	2024年	800円	190g
『池田のたからもの』	2023年	800円	220g
『屏風祭―池田の文化をひらく―』	2022年	600円	210g
『古絵図に何がかかれています？―絵図にみる池田市域―』	2021年	600円	220g
『没後50年 富貴のひと 鍋井克之』	2019年	700円	220g
『クレハトリ・アヤハトリ 池田に伝わる機織りの伝承』	2018年	800円	220g
『天若不愛酒 ―近代池田の酒づくり―』	2017年	800円	220g
『内国博で地域振興！？ ―明治の夢、大大阪を拓く―』	2016年	900円	220g
『支配と宗教のはざままで』	2015年	900円	220g
『モダニズムの記憶 ―建築でたどる北摂の近代―』	2014年	900円	180g
『お殿様の「御勝手」事情 ―北摂麻田藩の財政再建―』	2013年	900円	220g
『廣瀬旭荘と池田・大坂』	2012年	900円	220g
『没後200年 呉春展』	2011年	900円	210g
『続池田学講座―人物誌編―』	2009年	1,000円	280g
『賑―交わる街道と池田―』	2008年	900円	200g
『池田学講座』	2008年	1,000円	290g
『電鉄時代の幕開け』	2007年	900円	210g
『池田氏と牡丹花肖柏』	2006年	900円	210g
『なにわのスーパーコンサルタント ―大根屋小右衛門の財政改革―』	2005年	900円	250g
『出みては百兵を辟け ―古墳時代対国外的軍事組織の編成―』	2004年	900円	180g
『江戸時代のまち ―池田と摂河泉の在郷町―』	2003年	900円	180g
『女性日本画家木谷千種』	2002年	900円	190g
『日野草城生誕百年 俳句は東洋の真珠である』	2001年	900円	200g
『古代国家胎動』	1999年	900円	180g
『日本画家伊藤溪水―その作品と生涯―』	1998年	900円	170g
『行基菩薩と北摂』	1997年	900円	190g
『古代国家の黎明 ―4世紀と5世紀の狭間で―』	1996年	700円	180g
『舞台と銀幕の世界 池田の呉服座・明治座と昭和大阪芸能史』	1995年	700円	170g
『日本画家 上田耕夫・耕冲・耕甫』	1994年	700円	180g
『池田文化と大坂』	1992年	500円	120g
『市井に生きた画家 須磨對水』	1991年	500円	190g
『游・爽・美 いま甦る榎野南陽』	1988年	300円	100g